

「JDreamⅢ」

可視化機能と新機能活用術

企業の調査部門では情報を分析・加工して提供する機会も多くあります。

国内外の科学技術文献情報データベース「JDreamⅢ」は、2018年4月に可視化機能を搭載しました。また2019年2月に新たに特許視点を持たせた情報収集を実現させるため、抄録付き文献に機械的に国際特許分類（IPC）を付与する予定です。

調査業務に活用するため、可視化機能活用術を学習する機会を設けました。

今回は、基本操作説明に加え、新しくなったシソーラスブラウザと可視化機能、特に可視化機能は目的に応じた具体的な使い方を中心に紹介します。

また、2月末に付与予定の国際特許分類（IPC）についても併せて紹介します。

※セミナー用のトライアルIDをご用意しますので、インターネットに接続できるPCを持参されると、実際に操作をしながらの聴講が可能になります。

【講師】 **余田 由香**（よでん・ゆか）氏（(株)ジー・サーチ）

【日時】 **2019年1月29日（火）14:00～16:30**

【会場】 **日本図書館協会会館 2F 研修室**

（〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14）

http://www.jla.or.jp/traffic_guide/tabid/75/Default.aspx

【定員】 **50名**

【参加費】 **維持会員：無料 維持会員以外の会員：5,400円**

【申込先】 <https://www.infosta.or.jp/seminars/semi190129/>



主催：一般社団法人 情報科学技術協会（INFOSTA）

〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14 日本図書館協会会館 6F（603）

電話：03-6222-8506 FAX 番号：03-6222-8507

URL： <http://www.infosta.or.jp>